

げんがっ き しゅるい 弦楽器の種類

コンサートでは、ピアノ三重奏（ピアノとヴァイオリンとチェロ）を鑑賞します。いろいろな音が重なり合うひびきを味わいましょう。



①ヴァイオリン
〔約 60 cm〕

②ヴィオラ
〔約 65 cm〕

③チェロ
〔約 120 cm〕

④コントラバス
〔約 200 cm〕

エンドピン

高い音域を受け持ちます。表現力豊かで華やかな音やするどい音、やわらかい音が出ます。

中間音を受け持ちます。ヴァイオリンより厚みがあり、重いです。

中低音を受け持ちます。ヴァイオリンの2倍以上の長さがあります。

一番低い音域を受け持ちます。ヴァイオリンの仲間で一番大きくどっしりとした音が出ます。

【ポイント】 形はとも似ていますが、大きさがちがいます。弾くときは弓でこすりたり指ではじいたりして音を出します。ヴァイオリンやヴィオラはあごにあてて顔の近くで弾き、チェロとコントラバスはエンドピンで床に支えて弾きます。

さっきょくか 作曲家について知ろう

アレッサンドロ・ロツァ (1757~1841)



イタリア

イタリアで生まれたロツァは数多くのヴァイオリンとヴィオラの曲を作曲しました。日本ではあまり知られていませんが、誰もが口ずさめるような愛らしい曲が多く残されています。

フランツ・シューベルト (1797~1828)



オーストリア

オーストリアの作曲家。ピアノ曲や交響曲など様々な曲を残しましたが特に歌曲に多くの作品あり「ドイツ歌曲の王」と呼ばれています。主な作品：ピアノ五重奏曲「ます」、「魔王」、交響曲第8番「未完成」など

ニコロ・パガニーニ (1782~1840)



イタリア

イタリアのヴァイオリニスト、ヴィオリストで、作曲家です。特にヴァイオリンの超絶技巧奏者として有名です。※超絶技巧…非常に高い技術。主な作品：24のカプリースなど

カミーユ・サン＝サーンス (1835~1921)



フランス

フランスの作曲家で、さまざまな動物を描写した14曲からなる組曲「動物の謝肉祭」が代表作ですが、中でも「白鳥」はチェロ独奏曲として有名です。

今回演奏される曲

ヨハネス・ブラームス (1833~1897)



ドイツ

ブラームスは作曲家、ピアニスト、指揮者として活躍し、ドイツ音楽において偉大な作曲家であるバッハ、ベートーヴェンと並び、「三大 B」と呼ばれました。主な作品：**ハンガリー舞曲**など

今回演奏される曲

クロード・ドビュッシー (1862~1918)



フランス

フランスの作曲家。伝統的な和声の規則にとらわれず、自分自身の音の感覚に導かれて作曲し、新しい響きの世界を切り開きました。※和声…いくつかの音を同時に鳴らしたときにできる和音。また、そのようにして構成された和音をつなげたもの。主な作品：月の光、亜麻色の髪の乙女、海など

ダーヴィト・ポッパー (1843~1913)



オーストリア＝ハンガリー帝国

オーストリア＝ハンガリー帝国のチェロ奏者であり、チェロの曲を数多く作曲しました。教育者としても有名で彼が作ったチェロの教則本は今でもチェロの初心者に使われています。主な作品：ハンガリー狂詩曲など※オーストリア＝ハンガリー帝国…かつて欧州にあった国家。(1867 - 1918)

アントニン・ドヴォルザーク (1841~1904)



チェコ

チェコ国民楽派であり、後期ロマン派を代表する作曲家です。主な作品：「スラヴ舞曲」、「交響曲第9番 木短調 作品95『新世界』」など